

会計名			認可外保育所利用補助事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	2	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	子育て支援							
		施策の内容	幼児教育・保育の充実							
	目的	認可外保育所利用者の保育料負担を軽減することにより、子育て支援の充実を図る。				主たる内容	認可保育所への申込みを行ったが、入所できずに認可外保育所を利用することになった3歳未満児の保護者に対して、所得に応じて保育料を補助する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	刈谷市認可外保育施設利用料補助金交付要綱						
		対象者	保護者			事業期間	平成24年度～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		・補助人数 87人 ・補助件数 延べ438件		・補助人数 80人 ・補助件数 延べ569件		・補助人数 82人 ・補助件数 延べ596件		・補助人数 114人 ・補助件数 延べ600件		
成果		認可外保育所を利用する保護者の負担を軽減することが出来た。								
課題		令和7年度から保育を利用できる条件が緩和されることや、大規模な宅地開発やマンションの建設による地域間での保育需要の差もある等、将来の待機児童の状況は不透明であるため、保育ニーズを注視しながら適正な予算措置をしていく必要がある。								
O 実施	指標名称（単位）				実績値			目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
	活動指標	補助人数（人）			87	80	82	114	114	
	指標									
	他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		9,594	13,168	13,446	14,000	合計 13,445,800 円			
	財源	特定財源	0	0	0	0	負担金、補助及び交付金 13,445,800 円			
		一般財源	9,594	13,168	13,446	14,000				
	職員人件費 ②		753	767	796	810				
	総事業費（①+②）		10,347	13,935	14,242	14,810				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
6年度までの累積事業費		0								
8年度以降の事業費見込		0								

会計名			認可外保育所利用補助事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	管理係
3	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など 		高い	認可保育所を希望しても入所できず、認可外保育所を利用する保護者にとって、利用料の補助があることにより負担の軽減となる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など 		低い	認可外保育所に案内書や申請書の配布や掲示等を実施したことにより、多くの対象者に周知することが出来た。また、毎月、補助を行うことにより保護者の負担の軽減となっている。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など 		高い	利用料の補助を実施することにより、認可保育所と同程度の保育料負担にすることができる。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> ・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など 		普通	保護者の保育料負担を軽減することにより、施策に貢献している。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
令和7年度から保育を利用できる条件が緩和されることや、大規模な宅地開発やマンションの建設による地域間での保育需要の差もある等、将来の待機児童の状況は不透明であるため、保育ニーズを注視しながら適正な予算措置をしていく必要がある。					

会計名			私立保育所運営支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的	私立保育所の運営に係る費用を補助することで、保育士等の処遇向上や施設の運営改善等保育環境の向上を図る。	主たる内容	私立保育所に運営を委託し、次に掲げる補助を行う。 ○職員処遇費 ○1歳児保育事業費 ○産休等代替職員設置費 ○保健師等設置費 ○障害児保育事業費 ○祝日保育事業費 ○管理費 ○借入金返済費 ○緊急地震速報受信装置設置費 等					
	位置づけ	関連計画	第2期刈谷市子ども・子育て支援事業計画						
		根拠法令	子ども・子育て支援法、刈谷市私立保育所運営費等補助金交付要綱 等						
		対象者	特定教育・保育施設、地域型保育事業者	事業期間	～				
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	D 実績	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		・運営委託 ・運営補助		・運営委託 ・運営補助		・運営委託 ・運営補助		・運営委託 ・運営補助	
成果		私立保育所に委託や補助をすることで、安定した施設運営を続けることができた。							
課題		子ども・子育て支援交付金、保育対策総合支援事業費補助金等の国県補助内容の動向に注意が必要である。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標	委託保育施設数（施設）			11	11	11	11	13	
活動指標	待機児童数（人）			0	0	10	13	0	
O 実施	他市との比較検証								
C コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,500,000	1,648,917	1,902,061	2,295,427	合計 1,902,061,255 円		
	財源	特定財源	954,126	1,049,883	1,253,042	1,603,680	委託料 1,597,935,510 円		
		一般財源	545,874	599,034	649,019	691,747	負担金、補助及び交付金 304,125,745 円		
	職員人件費 ②		6,023	7,212	6,530	6,641			
	総事業費（①+②）		1,506,023	1,656,129	1,908,591	2,302,068			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0		保育所等整備交付金 子どものための教育・保育給付交付金					
8年度以降の事業費見込		0		私立保育所保護者負担金 等					

会計名			私立保育所運営支援事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	管理係
3	2	3			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 	高い	私立保育所に対して補助を行うことにより、保育環境の充実化や待機児童解消に向けての対応が図られており、必要性の高い事業である。	
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 	高い	市に必要な保育所の建設や運営の一部を私立保育所が行うことで、待機児童への早急かつ効率的な対応ができる。	
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 	高い	私立保育所の事業や保育環境を充実するための市の関与が妥当である。	
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 	高い	刈谷市内の私立保育所の運営、充実に関与している。	
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	今後も私立保育所の運営等の支援や補助を行い、職員の処遇向上、待機児童の解消を図る。				

会計名 一般会計			刈谷幼児園大規模改造事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	4					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的	園舎の機能を回復させるとともに、保育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い、施設の保全及び良好な保育環境の維持を図る。			主たる内容	昭和59年に建設された園舎の内外装及び設備の改修工事等を行い、施設の延命化及び予防的な保全を行う。 構造：鉄筋コンクリート造2階建て 規模：延べ面積1,977㎡			
	位置づけ	関連計画 根拠法令							
	対象者	幼児園児、保護者			事業期間	令和6年度 ~ 令和6年度			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		_____		_____		・大規模改造工事		_____	
		成果	老朽化による建物の損耗や機能低下の復旧を目的とした園舎の大規模改造工事を実施し、良好な保育環境への改善ができた。						
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標	整備進捗率（%）			—	—	100.0	—	—	
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	279,630	0	合計	279,629,522 円	
	財源	特定財源	0	0	211,343	0	需用費	1,367,056 円	
		一般財源	0	0	68,287	0	工事請負費	277,064,480 円	
	職員人件費 ②		0	0	1,433	0	備品購入費	1,197,986 円	
	総事業費（①+②）		0	0	281,063	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0		・就学前教育・保育施設整備交付金（国）					
8年度以降の事業費見込		0		・公共施設維持保全基金繰入他					

会計名			刈谷幼稚園大規模改造事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
3	2	4			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> 法的業務 市民ニーズ、社会需要 市民生活上必要である など 		高い	良好な教育・保育環境を提供するために、必要性の高い事業である。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> コストの節減、費用対効果 執行体制の効率性 手段の最適性 など 		普通	近接している学校施設を使用することで仮設園舎を用いずコストを抑え、園の運営に配慮できた。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> 市が主体となって実施すべき事業であるか 総合計画との整合性 など 		高い	老朽化していた施設を改修して教育・保育環境を向上させる事業であり、市の全体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> 施策への貢献度 目標達成度 市民サービスへの効果 など 		高い	幼稚園の整備・充実に寄与している。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		

会計名 一般会計			小高原幼稚園大規模改造事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	4					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的	園舎の機能を回復させるとともに、保育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い、施設の保全及び良好な保育環境の維持を図る。	主たる内容	昭和58年に建設された園舎の内外装及び設備の改修工事等を行い、施設の延命化及び予防的な保全を行う。 構造：鉄筋コンクリート造2階建て 規模：延べ面積1,578㎡					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	幼稚園児、保護者		事業期間	令和6年度 ~ 令和6年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		_____		_____		・大規模改造工事		_____	
成果		老朽化による建物の損耗や機能低下の復旧を目的とした園舎の大規模改造工事を実施し、良好な保育環境への改善ができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標	整備進捗率（％）			—	—	100.0	—	—	
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	321,382	0	合計	321,381,925 円	
	財源	特定財源	0	0	284,804	0	需用費	1,097,070 円	
		一般財源	0	0	36,578	0	工事請負費	319,058,300 円	
	職員人件費 ②		0	0	1,433	0	備品購入費	1,226,555 円	
	総事業費（①+②）		0	0	322,815	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0		・就学前教育・保育施設整備交付金（国）					
8年度以降の事業費見込		0		・公共施設維持保全基金繰入他					

会計名			小高原幼稚園大規模改造事業	担当部	次世代育成部
一般会計				担当課	子ども課
款	項	目		担当係	施設係
3	2	4			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	・ 法的業務 ・ 市民ニーズ、社会需要 ・ 市民生活上必要である など		高い	良好な教育・保育環境を提供するために、必要性の高い事業である。
	効率性	・ コストの節減、費用対効果 ・ 執行体制の効率性 ・ 手段の最適性 など		普通	近接園舎にて合同保育することで、仮設園舎を用いずコストを抑え、園の運営に配慮できた。
	妥当性	・ 市が主体となって実施すべき事業であるか ・ 総合計画との整合性 など		高い	老朽化していた施設を改修して教育・保育環境を向上させる事業であり、市の全体的な関与が必要である。
	施策への貢献度	・ 施策への貢献度 ・ 目標達成度 ・ 市民サービスへの効果 など		高い	幼稚園の整備・充実に寄与している。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		

会計名							担当部	次世代育成部		
一般会計			保育教諭研修事業				担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	保育園係		
3	2	1						幼児園係		
PLAN概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	子育て支援							
		施策の内容	幼児教育・保育の充実							
	目的	保育内容の充実と質の向上を目的に研修計画に基づき、実践に活かしていける研修や保護者支援、子育て支援につながる研修を取り入れて実施する。			主たる内容	各種研修会を開催するとともに、県・外郭団体が行う研修会に参加する。 ○各種研修会 ・保育指導研修 ・保育実技研修 ・園長、主任研修 ○研修旅費 ・園長・主任研修 ・初任・中堅保育士研修等				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
		根拠法令								
		対象者	保育園・幼児園保育教諭			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B事業 D実績 O実績 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		・保育園職員研修 43回 753人 ・幼児園職員研修 26回 474人 ・保育園幼児園合同研修 11回 298人 ・愛知県現任保育士研修 5回 8人		・保育園職員研修 43回 724人 ・幼児園職員研修 40回 586人 ・保育園幼児園合同研修 7回 283人 ・愛知県現任保育士研修 5回 11人		・保育園職員研修 50回 961人 ・幼児園職員研修 36回 442人 ・保育園幼児園合同研修 12回 277人 ・愛知県現任保育士研修 5回 10人		・保育園職員研修 48回 800人 ・幼児園職員研修 40回 500人 ・保育園幼児園合同研修 10回 280人 ・愛知県現任保育士研修 5回 10人		
成果		保育教諭の課題に沿った実技研修は、園で行ったことで多くの保育教諭が参加することができ、即保育に活かせることができた。園で行うことで、同じ地域の園にも案内し、共に学びあう体制づくりを整えることができた。実技研修や保育の基本である子ども理解について学ぶことで、保育に対する意欲の高まりを感じる。また、経験年数に応じた研修を受けた職員が、自己の立場を自覚し役割に応じた職責を担い、力を発揮できている。								
課題		保育教諭研修計画に基づき、保育教諭の資質向上を目指しながらも、研修が保育教諭の負担にならず学ぶ意欲につながるようにしていくため、研修の形態及び内容及講師の選択等を考えていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標	保育士研修を受講した保育士の割合（％）			100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		
指標										
他市との比較検証										
C事業 コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		6,392	5,912	7,101	7,555	合計	7,100,721 円		
	財源	特定財源	806	878	2,906	3,198	報償費	5,652,000 円		
		一般財源	5,586	5,034	4,195	4,357	旅費	939,821 円		
	職員人件費 ②		3,765	3,836	3,982	4,049	委託料	250,000 円		
	総事業費（①+②）		10,157	9,748	11,083	11,604	負担金、補助及び交付金	258,900 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
6年度までの累積事業費		0		子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金						
8年度以降の事業費見込		0		教育支援体制整備事業費交付金						

会計名 一般会計			保育カウンセラー事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	1					担当係	保育園係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系		分野	福祉安心					
			基本施策	子育て支援					
			施策の内容	幼児教育・保育の充実					
	目的		臨床心理士等が、保育カウンセラーとして保護者等の子育てに関する相談について、専門的な立場から指導を行い、育児不安を解消したり、保育に生かしたりして育児支援を行う。		主たる内容		保育カウンセラーが市内保育園及び幼稚園を年5～8回巡回し、子どもの発達や育児に悩む保護者と保育教諭等の相談に対応する。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者		保護者、保育園・幼稚園保育教諭		事業期間	平成19年度～			
	実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 計画 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		・訪問回数 172回 ・相談件数 482件 うち保護者 89件 保育教諭 393件		・訪問回数 180回 ・相談件数 500件 うち保護者 81件 保育教諭 419件		・訪問回数 207回 ・相談件数 503件 うち保護者 98件 保育教諭 405件		・訪問回数 210回 ・相談件数 490件	
成果		個別に支援が必要な子や障害のある園児が増えていることや、母親の子育てに関する不安感も増し、カウンセリングを受けることで、保育指導の充実と母親の子育てに関する不安解消が図れている。 各園の訪問回数を確保することで、継続観察が必要な子に指導がもらえ、また、保護者からの相談にも対応できるようにしている。							
課題		臨床心理士等から専門的立場で子どもを見てもらえるため、保育指導への効果が大きく、保護者への相談に柔軟に対応しているが、各園の支援の必要な園児の人数にばらつきがあるため、あらかじめ、各園の必要な訪問回数を検討しながら配置する事が必要であった。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標		年間訪問回数（回）			172	180	210	210	220
活動指標		相談件数（件）			482	500	480	490	500
他市との比較検証		近隣市においても、臨床心理士等に指導を仰ぎ実施しているところもあるが、回数や時間数はばらつきがある。今後もより一層の充実を図る必要がある。							
C 事業 コスト V		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		5,192	5,660	5,665	5,775	合計	5,665,000 円	
	財源	特定財源	1,555	1,285	1,277	263	報償費	5,665,000 円	
		一般財源	3,637	4,375	4,388	5,512			
	職員人件費 ②		3,765	3,836	3,982	4,049			
	総事業費（①+②）		8,957	9,496	9,647	9,824			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0		保育対策総合支援事業費補助金					
8年度以降の事業費見込		0							

会計名			園児文化・スポーツ体験事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	保育園係	
3	2	1						幼児園係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的	目的	児童が豊かな感性や多様な価値観を身に付けられるよう、文化やスポーツに関する体験機会の充実を図る。			主たる内容	主たる内容 人形劇の鑑賞会やサッカー選手等を招いたサッカー教室等を開催する。		
		位置づけ	関連計画 根拠法令						
	対象者	保育園児及び幼児園児			事業期間	～			
	実施方法	□直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	B 事業実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> サッカー教室開催（刈谷幼児園はじめ25園） 人形劇上演（刈谷幼児園はじめ23園） 「ひもルンパ」「スイミー」「まほうねずみのシュッポ」「ぶんぶく茶がま」「三まいのおふだ」 劇上演（刈谷幼児園はじめ23園）刈谷にちなんだ演目 		<ul style="list-style-type: none"> サッカー教室開催（刈谷幼児園はじめ21園） 人形劇上演（刈谷幼児園はじめ23園） 「ひもルンパ」「とりかえっこちびぞう」「でっかいのちっちゃいの」 劇上演（刈谷幼児園はじめ19園）刈谷にちなんだ演目 		<ul style="list-style-type: none"> サッカー教室開催（刈谷幼児園はじめ21園） 人形劇上演（刈谷幼児園はじめ23園） 「わいわいパペットおんがくたい」「とりかえっこちびぞう」「めっきらもっきらどおんどん」 劇上演（刈谷幼児園はじめ19園）刈谷にちなんだ演目 		<ul style="list-style-type: none"> サッカー教室開催（刈谷幼児園はじめ21園） 人形劇上演（刈谷幼児園はじめ23園） 「ジャックとまめのき」「しよじよ寺のためきばやし」「ねずみのすもう」 劇上演（刈谷幼児園はじめ19園）刈谷にちなんだ演目 	
		成果	専門家による人形劇を観劇することにより、園児の情操を育てることができた。劇上演では、刈谷にゆかりのある作家の童話劇を観劇することで郷土に親しむことができた。サッカー教室では、園児が楽しめるメニューにより、体を動かす楽しさを体験することができた。						
課題		情操教育につながる、郷土愛が深まる内容を検討する。							
O 実施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
	活動指標	実施回数（回）			46	42	42	42	42
活動指標	サッカー教室の開催数（回）			50	42	42	42	42	
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	5,886	6,387	合計	5,886,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	5,886,000 円	
		一般財源	0	0	5,886	6,387			
	職員人件費 ②		0	0	1,911	1,944			
	総事業費（①+②）		0	0	7,797	8,331			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0							
8年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			チビッコ甲冑事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	1					担当係	施設係	
			分野	福祉安心					
			基本施策	子育て支援					
			施策の内容	幼児教育・保育の充実					
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系								
	目的		刈谷城が築城された1533年（戦国時代）当時の時代背景や出来事、刈谷城に対する考え方や歴代藩主によるまちづくり等に思いを巡らせ、未来を担う子ども達が先人の知恵や生き方を学ぶことにより、刈谷市の未来を紡ぎ出す。			主たる内容		市内保育園及び幼児園の5歳児を対象に、ダンボール（厚紙）製の甲冑を製作する。製作後は、運動会や園の行事などで活用する。	
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者		保育園児及び幼児園児		事業期間	平成25年度～			
実施方法		<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
BDO 事業実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
	・甲冑製作 保育園19園 幼児園15園 ・各園行事実施 保育園 28回 幼児園 32回		・甲冑製作 保育園16園 幼児園15園 ・各園行事実施 保育園 22回 幼児園 31回		・甲冑製作 保育園15園 幼児園15園 ・各園行事実施 保育園 25回 幼児園 31回		・甲冑製作 保育園17園 幼児園15園 ・各園行事実施 保育園 27回 幼児園 33回		
	成果	各園で甲冑製作をし、チビッコ甲冑行列を開催することで刈谷城築城当時の歴史を学ぶことができた。また、運動会や地域の行事に加え、デイサービスや老人ホーム先で披露するなど、2回以上行事で活用することができた。							
	課題	子どもたちが甲冑製作や甲冑を着用した行事に参加する際に、刈谷の歴史について興味が広がるよう、歴史に触れる機会や、刈谷城や先人の知恵について話を聞くなどの行事の内容の工夫をしていく。							
	指標名称（単位）		実績値			目標値			
活動指標	行事実施回数（回）	4年度	5年度	6年度	7年度	9年度			
指標		60	53	56	60	60			
他市との比較検証	刈谷市独自事業								
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,480	1,766	1,886	2,000	合計	1,885,904 円	
	財源	特定財源	1,000	1,000	1,000	1,000	需用費	1,885,904 円	
		一般財源	480	766	886	1,000			
	職員人件費 ②		3,012	3,069	3,185	3,240			
	総事業費（①+②）		4,492	4,835	5,071	5,240			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0		児童福祉事業費寄附金					
8年度以降の事業費見込		0							

会計名			ちびっこ絵画展事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	保育園係	
3	2	1						幼児園係	
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的	園児による日常的な生活表現の作品展示を通じ、児童の絵のすばらしさを知る。			主たる内容	市内保育園及び幼児園の0から5歳児が園生活の中で「思いのままに描いた」生活表現を刈谷市美術館で展示する。			
	位置づけ	関連計画 根拠法令							
	対象者	保育園児・幼児園児、保護者			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		・参加施設 保育園 7園 幼児園 5園 ・出品人数 1,540人 ・絵画展 延べ来場者数 4,170人		・参加施設 保育園 7園 幼児園 5園 ・出品人数 1,434人 ・絵画展 延べ来場者数 3,930人		・参加施設 保育園 6園 幼児園 5園 ・出品人数 1,395人 ・絵画展 延べ来場者数 4,103人		・参加施設 保育園 4園 幼児園 6園 ・出品人数 1,500人 ・絵画展 延べ来場者数 4,500人	
		成果	子どもたちが「思いのままに描いた」絵を展示し、多くの方に見てもらうことができた。また、描かれた絵や子どもの園生活の写真を通して、乳幼児の描画発達や刈谷市の保育を知っていただくよい機会となった。						
課題		市内全保育園・幼児園の作品を一同に展示をすることは会場面積上困難であるため、作品展示数は限られている。乳幼児の描画発達や刈谷市の保育をより理解していただくため、今後も園をグループに分けて順番に展示する方法を継続していく必要がある。							
O 実施	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
	活動指標	ちびっこ絵画展参加施設数（施設）			12	12	12	12	12
	活動指標	ちびっこ絵画展来場者数（人）			4,170	3,930	4,103	4,500	4,500
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		638	750	772	732	合計	772,322 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	635,522 円	
		一般財源	638	750	772	732	使用料及び賃借料	136,800 円	
	職員人件費 ②		602	614	637	648			
	総事業費（①+②）		1,240	1,364	1,409	1,380			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0							
8年度以降の事業費見込		0							

会計名			外国人園児等支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	幼児園係	
3	2	1						保育園係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的	日本語の理解できない外国人園児や保護者に対し通訳を巡回させ、園での相談等に応じて、安定した園生活が送れる環境を整える。	主たる内容	通訳者が市内保育園及び幼児園を巡回しながら、日本語が理解出来ない園児や保護者との通訳や、手紙の翻訳等を行う。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	保育園児・幼児園児、保護者、保育教諭	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		・訪問回数 月約16回 ・午前3時間あるいは午後4時間あるいは一日7時間 ・年間 350件		・訪問回数 月約16回 ・午前3時間あるいは午後4時間あるいは一日7時間 ・年間 300件		・訪問回数 月約16回 ・午前3時間あるいは午後4時間あるいは一日7時間 ・年間 300件		・訪問回数 月約16回 ・午前3時間あるいは午後4時間あるいは一日7時間 ・年間300件	
成果		日本語が通じない園児と母国語で会話したり、保護者に園での子どもの様子を伝えたりすることで、安定した園生活が送れるようになった。また、手紙や子どもの記録を翻訳して保護者に渡すことで園生活の理解につながり、保護者との意思の疎通が行われた。							
課題		多様な国の園児が増えており、国によっては通訳が確保できていない。確保しても途中で退職されるケースもあり、一人の通訳者で対応できる内容に限られた。今後も多国籍語の通訳者が必要となる。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標		年間訪問回数（回）		216	243	280	290	290	
活動指標		相談件数（件）		350	300	300	300	300	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		978	759	725	1,656	合計	725,476 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	725,476 円	
		一般財源	978	759	725	1,656			
	職員人件費 ②		1,129	1,151	1,593	1,620			
	総事業費（①+②）		2,107	1,910	2,318	3,276			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0							
8年度以降の事業費見込		0							

会計名			認可外保育所運営支援事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	管理係		
3	2	1								
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	子育て支援							
		施策の内容	幼児教育・保育の充実							
	目的	認可保育所を補完するため、認可外保育所を運営する事業者に保育を委託し、認可外保育所の保育環境の向上を図る。				主たる内容	市の定める基準に適合する認可外保育所に対して、保育を必要とする3歳未満児の保育を委託する。			
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	認可外保育所運営委託基準、事業所内保育所保育委託基準						
		対象者	認可外保育施設、事業所内保育所			事業期間	平成9年度 ~			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		・委託契約 14施設 ・延べ委託児童数 952人		・委託契約 13施設 ・延べ委託児童数 1,093人		・委託契約 13施設 ・延べ委託児童数 1,168人		・委託契約 13施設 ・延べ委託児童数 1,320人		
成果		令和6年度は市内13の認可外保育施設と委託契約を結び、1,168人の児童を保育することで、認可保育所に入園できなかった3歳未満児の保育環境を確保することができた。								
課題		令和7年度から保育を利用できる条件が緩和されることや、大規模な宅地開発やマンションの建設による地域間での保育需要の差もある等、将来の待機児童の状況は不透明であるため、保育ニーズを注視しながら適正な予算措置をしていく必要がある。								
指標名称（単位）					実績値			目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標		認可外保育所委託契約数（施設）				14	13	13	13	13
成果指標		延べ委託児童数（人）				952	1,093	1,168	1,320	1,650
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		11,242	12,342	13,606	15,354	合計 13,605,673 円			
	財源	特定財源	83	60	84	236	委託料 13,478,800 円			
		一般財源	11,159	12,282	13,522	15,118	負担金、補助及び交付金 126,873 円			
	職員人件費 ②		1,129	1,151	1,195	1,215				
	総事業費（①+②）		12,371	13,493	14,801	16,569				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費			0	保育環境改善等事業費補助金				
8年度以降の事業費見込			0							

会計名			特定教育・保育施設等運営支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	管理係	
3	2	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的	特定教育・保育施設及び地域型保育事業を利用する児童のため、特定教育・保育施設及び地域型保育事業に対し、財政支援を行い、教育・保育環境の向上を図る。			主たる内容	保育認定で他市町村の特定保育施設に入所した場合に、入所した特定保育施設に対し、公定価格に基づく委託費の支払いを行う。また、教育認定で入所した場合や地域型保育事業を利用した場合に、公定価格に基づく施設型給付費及び地域型保育給付費の支払いを行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令	子ども・子育て支援法						
		対象者	特定教育・保育施設、地域型保育事業者		事業期間	～			
		実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		・利用施設 18施設 ・利用児童数 179人		・利用施設 14施設 ・利用児童数 133人		・利用施設 19施設 ・利用児童数 149人		・利用施設 17施設 ・利用児童数 154人	
成果		利用施設に給付費を支給することで、施設の安定した運営に寄与することができた。							
課題		突発的な事由による利用が多いため、利用児童数や費用が安定せず、計画的な予算執行ができないこと。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標		利用施設（施設）		18	14	19	17	—	
活動指標		利用児童数（人）		179	133	149	154	—	
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		110,007	98,651	97,290	129,826	合計	97,290,145 円	
	財源	特定財源	70,566	67,456	67,567	91,826	委託料	1,306,990 円	
		一般財源	39,441	31,195	29,723	38,000	負担金、補助及び 交付金	959,000 円	
	職員人件費 ②		1,807	1,841	1,752	1,782	扶助費	95,024,155 円	
	総事業費（①+②）		111,814	100,492	99,042	131,608			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
		6年度までの累積事業費		0		子どものための教育・保育給 付交付金			
8年度以降の事業費見込		0		施設型教育・保育給付費等負 担金					

会計名 一般会計			子育てのための施設等利用給付事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	1					担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	子育て支援							
		施策の内容	幼児教育・保育の充実							
	目的	幼児教育・保育無償化の実施に伴い、認可外保育施設、一時預かり事業、病児病後児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等を利用した保育を必要とする子どもの保護者へ、施設等利用費を給付し、経済的負担の軽減を図る。			主たる内容	認可外保育施設、一時預かり事業、病児病後児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等を利用した保育を必要とする子どもの保護者について、3～5歳児は3.7万円、0～2歳児は4.2万円（未移行幼稚園児は1.13万円）を上限に、施設等利用費を給付する。				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令	子ども・子育て支援法							
	対象者	施設等利用給付認定保護者			事業期間	令和元年度 ～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		・給付人数 延べ9,040人		・給付人数 延べ8,139人		・給付人数 延べ4,237人		・給付人数 延べ8,139人		
成果		認可外保育施設、一時預かり事業、病児病後児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等を利用した保育を必要とする子どもの保護者への経済的負担を軽減することができた。								
課題		今後保育を利用できる条件が緩和される見込みがあることや、大規模な宅地開発やマンションの建設による地域間での保育需要の差もある等、将来の待機児童の状況は不透明であるため、保育ニーズを注視しながら適正な予算措置をしていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標		延べ児童数（人）			9,040	8,139	4,237	8,139	8,139	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		26,926	27,974	30,406	49,449	合計		30,406,168 円	
	財源	特定財源	23,223	20,796	21,069	30,514	扶助費		30,406,168 円	
		一般財源	3,703	7,178	9,337	18,935				
	職員人件費 ②		2,033	2,072	1,752	1,782				
	総事業費（①+②）		28,959	30,046	32,158	51,231				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0		子育てのための施設等利用給付交付金				
8年度以降の事業費見込		0		子育て支援施設等利用給付費負担金						

会計名 一般会計			私立幼稚園利用給付事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	1					担当係	管理係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	子育て支援							
		施策の内容	幼児教育・保育の充実							
	目的	幼児教育・保育無償化への実施に伴い、私立幼稚園を利用した保護者へ、施設等利用費及び給食費の補助を給付し、経済的負担の軽減を図る。			主たる内容	私立幼稚園を利用した保護者について、月額25,700円を上限に施設等利用費を給付し、低所得世帯及び国基準の第3子の世帯に給食費の一部を補助する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市子ども・子育て支援事業計画							
			根拠法令	子ども・子育て支援法						
		対象者	施設等利用給付認定保護者			事業期間	令和元年度 ~			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		・給付人数 延べ5,112人 ・副食費免除者数 20人		・給付人数 延べ4,180人 ・副食費免除者数 13人		・給付人数 延べ3,668人 ・副食費免除者数 17人		・給付人数 延べ3,668人 ・副食費免除者数 20人		
成果		私立幼稚園を利用する子どもの保護者への経済的負担の軽減することができた。								
課題		将来の利用者数の状況は不透明ではあるが、大規模な宅地開発やマンション建設などを注視しつつ、適正な予算措置をしていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標		延べ児童数（人）			5,112	4,180	3,668	3,668	3,668	
活動指標		副食費免除児童数（人）			20	13	17	20	20	
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		119,997	106,898	94,037	128,359	合計 94,037,159 円			
	財源	特定財源	86,486	76,429	67,501	102,652	負担金、補助及び 交付金 624,163 円			
		一般財源	33,511	30,469	26,536	25,707	扶助費 93,412,996 円			
	職員人件費 ②		1,129	1,151	796	810				
	総事業費（①+②）		121,126	108,049	94,833	129,169				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0		子育てのための施設等利用給付交付金				
8年度以降の事業費見込		0		私立幼稚園授業料等軽減補助金 他						

会計名 一般会計			保育園等管理事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	3					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的	公立保育園等を適切に維持管理することで保育園児の快適な生活環境を維持する。			主たる内容	各種設備の保守管理を始めとした園に関する維持管理業務を行う。			
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	保育園児、保護者			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に保育園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い、円滑に保育園等を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料、おがきえ・あおば保育園の指定管理料等を支払い円滑に保育園等を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料、おがきえ・あおば保育園の指定管理料等を支払い円滑に保育園等を維持管理する。	
成果		円滑に保育園等を管理することができた。							
課題		今後も園児の快適な生活環境を維持するよう努めていく必要がある。また、燃料費の高騰、夏季の高温化に伴う光熱水費、樹木の高木化による剪定委託料、施設・設備の老朽化による修繕料等の増加が予想される。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費 ①		76,414	70,913	471,013	506,190	合計	471,012,846 円	
	財源	特定財源	9	9	43,557	14,997	需用費	44,907,776 円	
		一般財源	76,405	70,904	427,456	491,193	役務費	1,746,081 円	
	職員人件費 ②		3,915	3,990	4,778	4,859	委託料	411,528,198 円	
	総事業費（①+②）		80,329	74,903	475,791	511,049	使用料及び賃借料	12,830,791 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
		6年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料			
8年度以降の事業費見込		0							

会計名			保育園等補修事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	施設係	
3	2	3							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的	目的 保育園等の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、園舎等を補修する。			主たる内容	主たる内容 園舎等の破損や痛みが激しい箇所を補修するなど延命化のための予防的な修繕を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	保育園児、保護者			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
						・さくら保育園フェンス土台修繕 ・かりがね保育園乳児室前テラス修繕			
成果		園舎、施設等を補修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		本事業は主に大規模ではない園舎、施設等の修繕を行うものであるが、建替えや大規模改造の実施により補修箇所は減少傾向にある。しかし、不具合箇所の早期発見、早期補修による予防的保全と、良好な保育環境を維持する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標	補修箇所数（箇所）			5	1	2	—	—	
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	1,298	0	合計	1,298,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,298,000 円	
		一般財源	0	0	1,298	0			
	職員人件費 ②		0	0	2,708	0			
	総事業費（①+②）		0	0	4,006	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0							
8年度以降の事業費見込		0							

会計名			保育園等改修事業				担当部	次世代育成部		
一般会計							担当課	子ども課		
款	項	目					担当係	施設係		
3	2	3								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	子育て支援							
		施策の内容	幼児教育・保育の充実							
	目的	目的 保育園等の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、園舎等を改修する。				主たる内容	主たる内容 園舎等の破損や痛みが激しい箇所を改修するなど、延命化のための保全を行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	保育園児、保護者				事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業 実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
						・かりがね保育園外倉庫防水等改修工事 ・かりがね保育園職員トイレ改修工事 ・かりがね保育園西側昇降口改修工事 ・日高乳児園駐車場設置工事 ・日高乳児園駐車場表面改修工事 他		・さくら保育園駐車場側溝改修工事 ・かりがね保育園物置小屋改修工事 ・双葉乳児園フェンス改修工事 ・慈友乳児園上裏等改修工事		
成果		園舎、施設等を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。								
課題		本事業は主に大規模ではない園舎、施設等の修繕を行うものであるが、建替えや大規模改造の実施により補修箇所は減少傾向にある。しかし、不具合箇所の早期発見、早期補修による予防的保全と、良好な保育環境を維持する必要がある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標	改修箇所数（箇所）				9	8	11	4		
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費 ①		0	0	21,020	53,600	合計	21,019,850 円		
	財源	特定財源	0	0	0	37,686	工事請負費	21,019,850 円		
		一般財源	0	0	21,020	15,914				
	職員人件費 ②		0	0	1,832	1,863				
	総事業費（①+②）		0	0	22,852	55,463				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）			0	6年度特定財源名称				
6年度までの累積事業費			0							
8年度以降の事業費見込			0							

会計名 一般会計			園舎取壊し事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	子育て支援							
		施策の内容	幼児教育・保育の充実							
	目的	目的 待機児童対策のため、閉鎖予定のさくら保育園北園舎を一時的に活用してきたが、令和5年度末に閉園する。				主たる内容	主たる内容 築50年経過したさくら保育園北園舎の取壊しを行う。			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者				事業期間	令和5年度 ~ 令和6年度			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 計画 実施 V	4年度実績		5年度実績			6年度実績		7年度計画	
				・取壊し工事設計業務委託			・取壊し工事			
成果		遅滞なく園舎の取壊しを行うことができた。								
課題		取壊し工事に伴い、近隣住民の生活に影響の可能性のある騒音や地盤について、より近隣住民への徹底した周知及び十分な対策を検討する必要がある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標		事業進捗率（%）					40	100		
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	72,302	0	合計	72,301,900 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	72,301,900 円		
		一般財源	0	0	72,302	0				
	職員人件費 ②		0	0	1,274	0				
	総事業費（①+②）		0	0	73,576	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
6年度までの累積事業費		0								
8年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			給食運営事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	3					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	子育て支援							
		施策の内容	幼児教育・保育の充実							
	目的	発達段階に応じた給食を提供し、栄養補給と心身の健全育成を目指し、円滑な保育園等の給食運営を図る。 また、給食調理業務は、少人数職種で勤務体制を編成しにくい状況のため、給食調理業務を委託し経費等の効率化を図る。			主たる内容	保育園等の賄材料費等の支払いや、調理室内の消耗品、備品等を順次更新する。 公立保育園等の給食調理業務を委託する。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	保育園児、給食担当職員、事業者			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		<ul style="list-style-type: none"> 厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他7園） 検食用冷凍庫、ガス炊飯器の更新（おがきえ保育園） 給食献立検討会の実施 給食用食器の補充 		<ul style="list-style-type: none"> 厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他7園） 食器消毒保管庫、食器洗浄機、ガス回転釜の更新（あおば保育園） 給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充 		<ul style="list-style-type: none"> 給食調理業務委託及び厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他7園） スチームコンベクションオーブンの更新（あおば保育園） 給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充 		<ul style="list-style-type: none"> 給食調理業務委託及び厨房機器年間保守委託（富士松南保育園他7園） 炊飯器、冷凍庫等の更新（あおば保育園） 給食献立検討会の実施 給食担当者研修会の実施 給食用食器の補充 		
成果		計画に基づき、厨房機器や配膳用物品等を更新することで安全で衛生的な給食を提供することができた。また、給食献立検討会で前年の献立を点検・評価することで、適切な給食の提供をすることができた。								
課題		アレルギー児の増加や、乳児枠拡大に伴い0歳児、1歳児の入所増加により、今後もアレルギー食、離乳食等の個々に応じた給食の正確な提供が必要となる。 アレルギー食や離乳食など細かい対応への依頼が増加していることから、今後もさらなる連携が必要となる。また、受託者側の賃金の増加に伴う委託料の増加が見込まれる。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標		給食用食器の更新率（％）				100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		117,706	116,050	247,158	263,546	合計	247,157,899 円		
	財源	特定財源	47,074	43,913	47,497	60,427	需用費	122,082,227 円		
		一般財源	70,632	72,137	199,661	203,119	役務費	429,000 円		
	職員人件費 ②		3,012	3,606	6,689	6,803	委託料	123,194,672 円		
	総事業費（①+②）		120,718	119,656	253,847	270,349	備品購入費	1,452,000 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
6年度までの累積事業費		0		給食費徴収金 資源売却収入						
8年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			幼児園管理事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	4					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	子育て支援							
		施策の内容	幼児教育・保育の充実							
	目的	幼児園を適切に維持管理することにより、 幼児園児の快適な生活環境を維持する。			主たる内容	各種設備の保守管理を始めとした園に関する 維持管理業務を行う。				
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	幼児園児、保護者		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼児園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼児園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼児園を維持管理した。		光熱水費、修繕料、各種委託料、土地借上料等を支払い円滑に幼児園を維持管理する。		
成果		円滑に幼児園を維持管理することができた。								
課題		今後も園児の快適な生活環境を維持するよう努めていく必要がある。また、燃料費の高騰、夏季の高温化に伴う光熱水費、樹木の高木化による剪定委託料、施設・設備の老朽化による修繕料等の増加が予想される。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		75,209	71,060	78,254	93,265	合計	78,254,135 円		
	財源	特定財源	12	12	12	12	需用費	49,752,230 円		
		一般財源	75,197	71,048	78,242	93,253	役務費	3,402,748 円		
	職員人件費 ②		3,614	4,374	4,300	4,373	委託料	19,883,812 円		
	総事業費（①+②）		78,823	75,434	82,554	97,638	使用料及び賃借料	5,215,345 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料				
8年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			幼児園補修事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	4					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的	目的 幼児園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、園舎等を補修する。			主たる内容		主たる内容 園舎等の破損や痛みが激しい箇所を補修するなど延命化のための予防的な修繕を行う。		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	幼児園児、保護者			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
						・かりがね幼児園2階天窓修繕 ・かりがね幼児園他2園遊戯室 舞台幕修繕 ・平成幼児園給食室棟外壁一部等修繕			
成果		園舎、施設等を補修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。							
課題		本事業は主に大規模ではない園舎、施設等の修繕を行うものであるが、建替えや大規模改造の実施により補修箇所は減少傾向にある。しかし、不具合箇所の早期発見、早期補修による予防的保全と、良好な保育環境を維持する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標	改修箇所（箇所）			4	13	3	—	—	
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設 事業	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	1,099	0	合計	1,098,900 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	1,098,900 円	
		一般財源	0	0	1,099	0			
	職員人件費 ②		0	0	1,672	0			
	総事業費（①+②）		0	0	2,771	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0							
8年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			幼児園改修事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	4					担当係	施設係		
P L A N の 計 画 要 求	総合計画 施策体系		分野	福祉安心						
			基本施策	子育て支援						
			施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的		目的 幼児園の良好な保育環境の維持と施設の延命化を図るため、園舎等を改修する。	主たる内容	主たる内容 園舎等の破損や痛みが激しい箇所を改修するなど、延命化のための保全を行う。					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	幼児園児、保護者			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B D O の 実 績	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
						・衣浦幼児園藤棚等塗装工事 ・衣浦幼児園北側フェンス改修工事 ・小高原幼児園他5園砂場枠補修工事 ・かりがね幼児園遊戯室音響設備改修工事 ・日高幼児園他2園フェンス改修工事 他		・東刈谷幼児園他2園上裏等改修工事 ・双葉幼児園南園舎外階段設置工事 ・【FM】小垣江幼児園ダムウエーター改修工事		
成果		老朽化した園舎、施設等を改修し、保育環境を良好なものに改善するとともに、予防的に施設を保全し、施設の延命化を図ることができた。								
課題		本事業は主に園舎、施設等の大規模な改修を行うものであるが、大規模改造の実施により改修箇所は減少傾向にある。しかし今後も外壁改修や屋上防水等のように定期的に改修が必要な箇所については、公共施設維持保全計画に基づき、計画的に改修を行う必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度		
活動指標		改修箇所（箇所）			8	22	35	3		
活動指標		大規模改造設計（園）			2	1				
他市との比較検証										
C の コ ス ト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	46,219	21,582	合計	46,218,860 円		
	財源	特定財源	0	0	0	2,768	委託料	1,925,000 円		
		一般財源	0	0	46,219	18,814	工事請負費	44,293,860 円		
	職員人件費 ②		0	0	2,708	2,754				
	総事業費（①+②）		0	0	48,927	24,336				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
		6年度までの累積事業費		0						
8年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			屋外施設整備事業				担当部	次世代育成部	
款	項	目					担当課	子ども課	
3	2	4					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	幼児教育・保育の充実						
	目的	幼稚園の遊具等の安全性向上や施設の延命化を図るため、屋外施設を整備する。			主たる内容	老朽化により不便になった屋外施設、遊具等を改修したり、延命化のための予防的な保全を行う。			
	関連計画								
	位置づけ	根拠法令							
	対象者	幼稚園児、保護者			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O ハ 実 施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
						(R5繰越分) ・富士松北幼稚園駐車場整備工事			
成果		遊具点検等で指摘を受けた遊具の危険箇所の迅速な修繕により、安全性の向上に努めることができた。							
課題		遊具の老朽化が多く見られ、点検による指摘も多い。今後、単年度に経費が集中しないよう、順次更新や修繕計画を立て、より安心・安全な施設管理を実施する必要がある。							
O ハ 実 施 V	指標名称（単位）				実績値		目標値		
					4年度	5年度	6年度	7年度	9年度
	活動指標	遊具改修数（基）			1	1	—	—	—
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト 建設事業	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳		
	事業費 ①		18,234	36,318	9,794	0	合計	9,794,200 円	
	財源	特定財源	2,247	19,828	0	0	工事請負費	9,794,200 円	
		一般財源	15,987	16,490	9,794	0			
	職員人件費 ②		1,882	1,151	0	0			
	総事業費（①+②）		20,116	37,469	9,794	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
6年度までの累積事業費		0		前年度繰越金					
8年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			給食運営事業				担当部	次世代育成部		
款	項	目					担当課	子ども課		
3	2	4					担当係	幼児園係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心							
		基本施策	子育て支援							
		施策の内容	幼児教育・保育の充実							
	目的	発達段階に応じた給食を提供し、栄養補給と心身健全育成を目指し、円滑な幼児園の給食運営を図る。		主たる内容	給食の実施に必要な消耗品等の購入及び会計年度任用職員の雇用を行う。					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	幼児園児	事業期間	平成11年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画		
		・安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 ・牛乳アレルギーへの対応 ・1号認定（預かり保育申込児）2号認定のおやつ購入		・安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 ・牛乳アレルギーへの対応 ・1号認定（預かり保育申込児）2号認定のおやつ購入		・安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 ・牛乳アレルギーへの対応 ・1号認定（預かり保育申込児）2号認定のおやつ購入		・安全衛生に留意したマニュアルのもとに実施 ・牛乳アレルギーへの対応 ・1号認定（預かり保育申込児）2号認定のおやつ購入		
成果		給食事業に必要な消耗品の購入や衛生に留意した設備の管理等をし、安全な給食が提供できている。マニュアルの見直しを毎年行い、常に、安全安心な給食が提供できている。								
課題		牛乳・卵アレルギーがある幼児については、安全に留意し、おやつを食べる幼児全員に牛乳・卵を除去したおやつを提供している。しかし、様々なアレルギーのある幼児が増加していることから、園とのさらなる連携が必要となる。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			4年度	5年度	6年度	7年度	9年度			
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト 建設事業	単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳			
	事業費①		28,602	31,377	38,561	45,960	合計	38,561,464 円		
	財源	特定財源	11,342	11,822	7,383	11,098	報酬	17,823,002 円		
		一般財源	17,260	19,555	31,178	34,862	職員手当等	6,539,484 円		
	職員人件費②		753	767	796	810	旅費	475,240 円		
	総事業費（①+②）		29,355	32,144	39,357	46,770	需用費	13,723,738 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称				
6年度までの累積事業費		0		給食費徴収金						
8年度以降の事業費見込		0								

会計名			地域子育て支援事業				担当部	次世代育成部	
一般会計							担当課	子ども課	
款	項	目					担当係	幼児園係	
3	2	4							
PLAN概要 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	福祉安心						
		基本施策	子育て支援						
		施策の内容	地域における子ども・子育て支援						
	目的	少子化や子育てを巡る様々な問題に対し、地域の方に幼児園で行う講演会や親子触れ合い遊びなどの講座を提供することで、子育ての支援をするとともに、地域全体の教育の向上を図る。	主たる内容	保護者に対する教育相談や幼児教育に関する各種講座を開催する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	小学校入学前の子どもとその保護者	事業期間	平成12年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	4年度実績		5年度実績		6年度実績		7年度計画	
		・ほのぼのルーム全幼児園15園で実施 5月から3月までの15回実施のべ利用者数4,438人（1園1回あたり平均利用者数13人） ・親子触れ合い遊び、各種講座 5月から3月までの52回実施のべ利用者数2,597人		・ほのぼのルーム全幼児園15園で実施 5月から3月までの22回実施のべ利用者数3,980人（1園1回あたり平均利用者数11人） ・親子触れ合い遊び、各種講座 5月から3月までの65回実施のべ利用者数4,251人		・ほのぼのルーム全幼児園15園で実施 5月から3月までの22回実施のべ利用者数3,787人（1園1回あたり平均利用者数11人） ・親子触れ合い遊び、各種講座 5月から3月までの47回実施のべ利用者数3,032人		・各種講座、親子触れ合い遊び ・ほのぼのルーム（5月から3月まで）全幼児園15園で実施 ・親子触れ合い遊び・各種講座	
成果		幼児に対する各種講座やほのぼのルームで地域の教育センターとして施設や機能を地域に開放したことで積極的に子育て支援をすることができた。							
課題		ほのぼのルームへの関心が高まっているため、園と連携して内容の充実を図っていく必要がある。親子触れ合い遊び、各種講座については、参加しなくなるような内容の充実を図っていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				4年度	5年度	6年度	7年度	9年度	
活動指標		実施回数（回）		52		65	47	60	60
活動指標		利用者数（人）		2,597		4,251	3,000	3,000	3,000
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		4年度（決算）	5年度（決算）	6年度（決算）	7年度（予算）	6年度事業費内訳	
	事業費①		1,789	2,038	1,868	2,317	合計	1,867,680円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	報償費	1,749,632円	
		一般財源	1,789	2,038	1,868	2,317	需用費	118,048円	
	職員人件費②		753	767	796	810			
	総事業費（①+②）		2,542	2,805	2,664	3,127			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		6年度特定財源名称			
		6年度までの累積事業費		0					
8年度以降の事業費見込		0							